

# 寄せられた意見

No. 132

受付日	H18. 5. 23	年齢	49歳	居住 市町村名	美深町
件名	意見聴取会 意見陳述申込書				
天塩川流域委員会 宛					
天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。					
平成 18年 5月 23日					
1. 意見陳述申込者					
ふりがな ご氏名 <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span> 年齢 49歳 性別 <input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女					
郵便番号 <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>					
ご住所 北海道中川郡美深町 <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>					
電話番号 <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>					
<small>※ご意見の内容を確認させていただく場合がありますので、必ずご連絡先(電話番号)をご記入下さい。</small>					
天塩川とのかかわり					
流域住民					
2. ご意見					
流域住民の立場から一言。					
平成18年5月11日の降雨により、河川水位が警戒位まで上がった箇所が天塩川流域各所 でありました。ただ、40mmと雨量累計が少なかったが、融雪期により河川水位が上がっ ていた時期の降雨だったため、少雨量でも警戒水位まで上がったようで、驚きです。					
このようなことが、毎年あるとは思えないが、可能性は大いにあります。					
では、今回のような場合の対処法として考えられることはと言うと、流量の調整です。					
降雨により、河川に雨水が流れ込み、河川の水位を一気に押し上げてしまうところ、ダム の貯水力により、河川に流れ込む雨水のタイムラグで、少しでも水位の押しを抑制していく ことです。					
そのためにも、天塩川流域住民の一人として、サンルダム本体の早期の着工を望み、 早期の完成を望むところです。					

※ [REDACTED] 箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています